

自社配送をアウトソーシングで コストダウン

さらにエリア、時間、荷物の相性で共同配送することで
配送コスト大幅削減を可能に

毎日配送の場合、実際支出しているコストはこんなにあります。

人件費、募集費、社会保険料、アルバイト人件費、燃料費、保険料、車両調達費、車両メンテナンス費、更に事故の心配。



[鮮魚店] 40万円 + [精肉店] 30万円 + [酒類販売店] 30万円 = 合計100万円

自社配送をアウトソーシングすると



さらに共同配送でコストダウン!!

Q&A

QUESTION AND ANSWER

実 証 例

1 精肉卸業者様

安定的配送 DR 確保とコスト高に課題
給与 25 万円 + 社保 + 任意保険 + 燃料費等

2 鮮魚店卸業者様

安定的配送 DR 確保とコスト高に課題
給与 27 万円 + 社保 + 任意保険 + 燃料費等
※外注時 月額 32 万円 + 消費税

3 酒販店様

募集費用、安定的配送 DR 確保に課題
商談時、既に人手不足で配送が回らない状
況

FIRST LIFE のドライバーへ外注する事で【時間的共同配送モデルを構築】

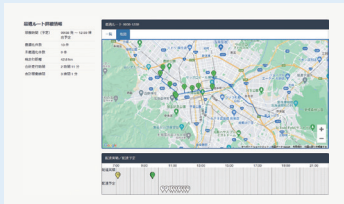
3 社で約 35.5% のコストダウンに成功!!

弊社への支払は外注費の科目となり全額消費税控除

大手 EC サイト、コンビニの配送やフードデリバリーを始め、先進的な AI システムを導入した共同配送事業において荷主企業様に対し最大 35.5% のコストカットを実現しております。もはや各社単独によるチャーター便や件建て運営は、荷主、運送会社共に限界であり、車建、件建の共同配送を活用した物流効率化、コスト節減が必要です。「狭商圏共同配送プラットフォーム」を活用した物流コスト節減。そして交通、環境問題への取り組みが重要視され、都市型共同配送モデルの構築が必須。配送が困難、または崩壊すると荷主企業の売り上げ低迷に直結します。ウィルポート社との業務提携により AI システムをご提供し配送効率、ドライバー報酬を高めます。当日便などの緊急配送も長距離・短距離ともにお気軽にご相談ください。

雇用形態

FIRST LIFE との業務委託契約となり、外注となる。



AI システムを活用して配送効率をアップ

時間指定や配送条件の異なる荷物を一括で AI がルート生成し、ドライバーへ最適な配達順とルートを指示。

ラストワンマイルのプロ集団



ラストワンマイルとは、最寄りの物流拠点と荷物の受取人とを結ぶ最後の配送区間のことです。EC 需要の増加や新型コロナウイルスの影響などにより市場が拡大。2022 年度には宅配便取扱個数 50 億個を記録しました。FIRST LIFE は全てのドライバーと直接、業務委託契約を締結します。各企業様毎に合わせた配送品質を担保する為の独自の研修、管理を直接行います。また、AI 自動配車システムを活用し、最適な配送ルートを自動で作成し、ルート作成業務にかかる工数削減・業務負担を軽減する事で配送効率を高めています。

